

鶴見大学歯学部  
授業評価アンケート  
平成30年度調査結果

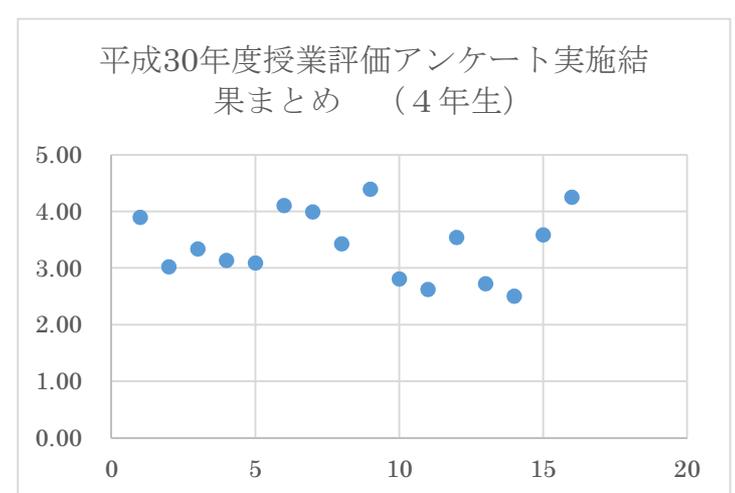
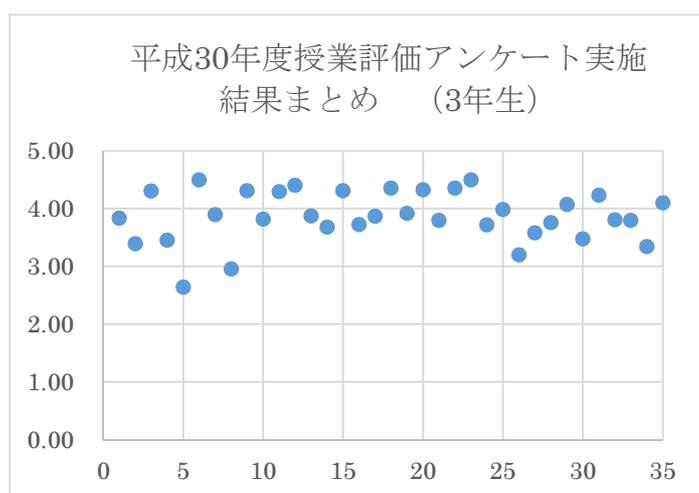
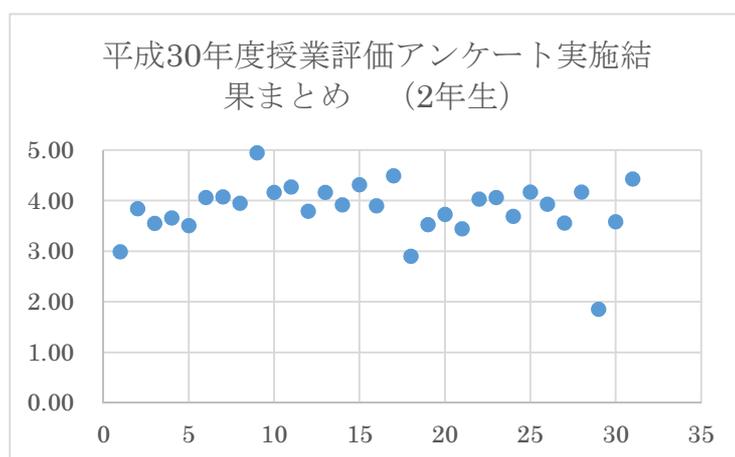
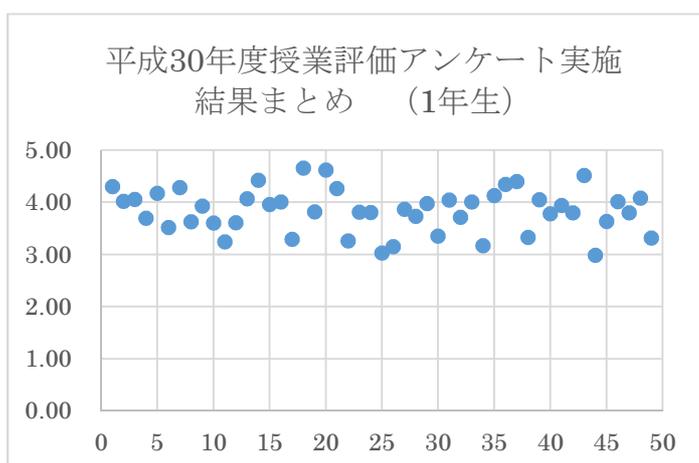
鶴見大学歯学部  
教員評価委員会

## 平成30年度 授業評価アンケート結果

教員評価委員会

部会長 朝田 芳信

平成30年度の授業評価アンケートは、統合科目を除いた講義を対象として実施しました。実施対象科目総数99科目のうち77科目（実施率78%）において、131件実施しました。その結果は各教員にフィードバックするとともに、すべての学生が閲覧可能な形で公表しました。各学年ごとの評点（評価は5段階評価）の分布を下記に示します。



なお、実習における評価は母数が小さく信頼性に欠けることから、平成22年度後期より実施を見合わせています。

## 平成30年度 歯学部「ベスト・ティーチャー賞」

自己点検評価委員会歯学部部会は、学生の前期、後期授業評価アンケートに基づき今年度の「ベスト・ティーチャー賞」を決定した。授業評価アンケートのポイントが高く、アンケート回収率も高い教員を学年別に第1学年から第4学年まで選考し、その栄誉を歯学部全体で讃えるために実施した。本賞は歯学部の教員に有意義な講義の実施をお願いする趣旨で毎年自己点検評価委員会歯学部会が選考しているものである。

今年度の「ベスト・ティーチャー賞」受賞者は以下の通り。

第1学年	英語	木村 利夫	教授	(英語)
第2学年	口腔生化学	山越 康雄	教授	(分子生化学)
第3学年	口腔病理学	伊藤 由美	講師	(病理診断科)
第4学年	口腔外科学V	中岡 一敏	講師	(口腔顎顔面外科学)